

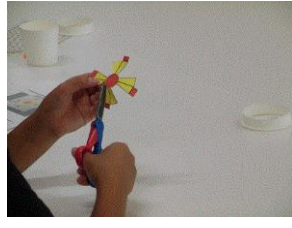
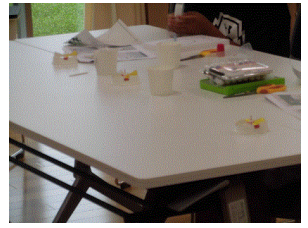
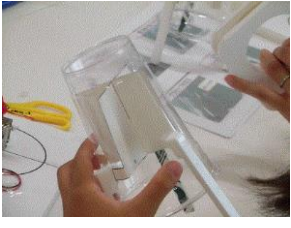



令和 5 年度 家庭教育学級の学習の足跡

第	テ ー マ	
3 回	「親子で作って飛ばすUFO」	
講 師	参加者数	
市青少年科学館ソラール 科学教育指導員 岡本 興道 さん	児童(含年長児) 6名 保護者 3名	
		
製作説明	見本版UFO飛翔	内翼切出し
		
接着心棒乾燥中	筒内整流板取付	初飛行成功
<p>第3回家庭教育学級は市青少年科学館ソラールより、科学教育指導員の岡本 興道さんをお招きして「親子で作って飛ばすUFO」を開催しました。</p> <p>最初に、岡本さんが見本となる完成品を提示され、実際にUFO(型回転ローター)を飛ばされました。空中をふわふわ回転しながら漂うように飛翔するUFOを目の当たりにして、子供たちから思わず「うわーっ、すげえ」と歓声が上がりました。早速、保護者と共に制作に移りました。</p> <p>紙コップの底をUFOの回転外枠に用いて、中心に羽根とつまようじの心棒を取り付けました。羽根の切り方や折り曲げ方がやや難しかったのですが皆、岡本さんの助言を受けつつ、粘り強く修正しながら組み立てていきました。風を発生するブロー台はプラスチック製コップを利用して、ポリスチレン製の台座にモーター、電池ボックス、プロペラ、組み合わせ式整流板、それらを支柱につけたコップに次々と取り付けていきます。難しい箇所も、親子で力を合わせて何とかクリアしていきました。</p> <p>全体完成後、いよいよスイッチを入れて、飛ばしてみます。当日は雨天で心棒の固定に用いたボンドが乾かず、心棒が取れたり傾いたりして安定した飛行はなかなかできなかったのですが、ふわふわした不思議な飛び方ができると再び、親子で大きな歓声が上がっていました。</p> <p>事前準備、打合せをされた、市青少年科学館ソラールの指導者 岡本さん、参加された小野小学校児童、保護者の皆さん、本当にありがとうございました。</p>		